

令和2年度第1回志摩市地域公共交通会議(全体会) 議事概要

と き 令和2年8月17日(月)15:30~17:10

場 所 志摩市役所 4階 401・402会議室

【出席委員】

志摩市副市長	小山崎 幸夫
名古屋大学 教授	加藤 博和
近鉄グループホールディングス株式会社 執行役員	中北 真
三重交通株式会社 志摩営業所長	中垣内 敬二
三重県タクシー協会 伊勢志摩支部長	小崎 琢也
志摩市自治会連合会 会長	磯和 範好
志摩市自治会連合会 副会長	谷崎 豊
志摩市自治会連合会 副会長	山口 斉
志摩市老人クラブ連合会 会長	中川 弘幸
志摩市PTA連合会 代表	大主 孔明
志摩市商工会 会長	出口 勝美
志摩市観光協会 専務理事	西崎 巳喜
志摩市身体障害者福祉会	森 和夫
三重運輸支局 首席運輸企画専門官	鈴木 博行
三交伊勢志摩交通労働組合 書記長	西尾 祥貴
志摩建設事務所 道路課長	山路 哲生(代理:遠 敏弘)
鳥羽警察署 交通課長	宮崎 利章
三重県地域連携部 交通政策課長	天野 圭子(代理:中根真由美)
間崎自治会 会長	岩城 正幸
間崎老人会 会長	野村 儀次
間崎婦人会 会長	山本 くに枝
志摩マリンレジャー株式会社 取締役社長	喜多 勇司
三重県南部地域活性化局次長兼南部地域活性化推進課長	下田 二一(代理:大津 克巳)
志摩市建設部長	森本 浩
志摩市政策推進部長	澤村 博也

【欠席委員】

三重運輸支局 鳥羽海事事務所次長	伊藤 英架
------------------	-------

事務局	<p>それではただいまより、「令和 2 年度第 1 回志摩市地域公共交通会議全体会」を始めさせていただきます。本日は新型コロナ対策ということで、ソーシャルディスタンスの確保や室内換気に配慮した形で開催させていただきます。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。</p> <p>【委員の変更について報告】</p> <p>それでは、今年度第 1 回目の会議ということもございますので、本会議会長の小山崎副市長より一言ご挨拶申し上げます。</p>
会長	<p>【会長あいさつ】</p>
事務局	<p>【資料確認】</p> <p>【会議の公開、成立について報告】</p> <p>それでは、設置要綱第 4 条第 2 項の規定により、会長が本会議の議長となることとなっておりますので、進行を小山崎副市長にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>まず事項書 2 の説明、報告ということで(1)の「活発で良い議論ができる会議について」中部運輸局三重運輸支局様より説明をお願いいたします。</p>
委員	<p>【活発で良い議論ができる会議について説明】</p>
会長	<p>ありがとうございます。ただいま委員より、地域公共交通会議について説明がありました。このことについて委員の皆様、何かご質問がありましたら、よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>上之郷駅のホームについて、手すりなどがさびており、命がけでホームへ昇っています。手押し車や電動車いすを使う高齢者もいます。電車へ乗ってしまえばいいのですが、その前の手すりやスロープなどの整備をお願いできればと思います。</p> <p>次にタクシーについてですが、鵜方駅前と磯部駅前にいつもいらっしやっていた、三交タクシーの姿がなくなりましたが、復活の見込みはございますでしょうか。</p>
会長	<p>上之郷駅の階段等を障がい者の方に配慮した形での改修などについて話が出ました。委員の発言について回答できますでしょうか。</p>

委員	<p>お客様から、厳しいご意見をいただいておりますが、単刀直入に言いますと、営業再開にむけて予定はございません。なぜかという、他地区も同様にかなり厳しい状況がありまして、会社会的な判断もございます。</p>
委員	<p>申し訳ございませんが、現状を把握できておりませんでして、何ができるのかということについての回答はご容赦いただければと思っております。</p>
会長	<p>先程いただいた委員の意見について、事務局も控えておりますので、今後なにができるのかということは、市でも検討していきたいと考えております。他の委員の方、よろしいでしょうか。</p> <p>では次に移りたいと思います。(2)の「志摩市地域公共交通網形成計画の評価」について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【志摩市地域公共交通網形成計画の評価について説明】</p>
会長	<p>事項書(2)について、説明いただきました。地域公共交通網形成計画の事務局としての評価をA、B、Cで評価しております。このことについて、ご質問等ございましたら挙手をお願いします。</p>
委員	<p>浜島電気自動車の運行については、6月議会の一般質問の内容を聞いていますと、AではなくBではないのかなと思いますが、いかがでしょうか。</p>
会長	<p>浜島電気自動車について、委員より質問がありました。このことについて、対応をお願いします。</p>
事務局	<p>浜島電気自動車については、元々バス路線があった浜島地区へ志摩市が車両を貸し出しまして、地元において運転を交代で診療所まで行っております。今年2月から運行を開始しましたが、新型コロナの影響により運休しており、6月から運行を開始しております。利用に関しましては、診療所へ通う方々の要望などや65歳以上もしくは移動が困難な方に登録していただく形をとっており、登録はあるものの、6月の利用者数のべは54人、7月は76人と新型コロナの影響により診療所への通院をためらっている方もいることで、利用者数も少なくなっていると認識しております。</p>
会長	<p>以上のことから評価がAとなっているということですね。他の委員の方、よろしいでしょうか。</p>

	<p>それでは、次へ入りたいと思います。(3)「志摩 MaaS 実証実験の報告」について、近鉄グループホールディングス株式会社様より説明をお願いします。</p>
委員	<p>【志摩 MaaS 実証実験の報告】</p>
会長	<p>ただいま、近鉄グループホールディングス様より、志摩 MaaS についてご報告いただきました。このことにつきまして、ご意見があるかたは挙手をお願いします。</p>
委員	<p>結局これからどうしていくのということを聞きたいです。</p>
委員	<p>現時点では、持ち出しの部分が多く、このままではできないかなと思っております。いかに持ち出しの部分を減らしていくかを検討しており、やらないということではございません。</p>
委員	<p>持ち出しが多いことは、最初から分かっていることです。企画乗車券（デジタルフリーパス）とはまわりゃんせのことです。MaaS を利用する人は支払いなどがめんどくさい人です。日本人は都度払いが良いという人が多いですが、まわりゃんせみたいなお得なものをスマホで使えれば、駅に行かなくても買えます。特急券が買えれば、伊勢志摩地域に来てもらえる武器になりうると思います。特急券が買えれば分母が大きくなり、必然的に利用してもらえる人が多くなると考えます。先に分母を増やして、いろいろなものを作っていくといけないと思います。伊勢志摩にある観光スポットの中で、横山展望台では弱いんじゃないかなと思います。メインではないのではないかなと感じています。志摩の地域は生活と観光の両方の目的を果たすことは不可能だと思います。英虞湾定期船はなにもしないでも、往復しているだけで、本来であればここに何か策を打たないといけないと考えます。海上タクシーは重複しているだけです。定期船が走っていない午後5時以降にタクシーだったら移動できるとか、そうであればいいかなと思います。補完関係を考えないといけないです。英虞湾定期船はアプリの検索にかかりにくい。定時の定期船と、タクシーだったらタクシーが検索に多くかかるのは当たり前です。色々得るものはあったと思います。</p> <p>細かい報告書も見させていただきましたが、志摩市としてなにがしたいのかということが希薄です。志摩市がやろうとしている生活や観光の交通と MaaS でやろうとしていることがブレンドされていないです。全然違う方向</p>

	<p>にいていると思います。</p> <p>コロナが無ければ、日本中で MaaS が始まっていて、既に出遅れている状況になっています。志摩の場合は教訓がでて、この1年しっかり考えてコロナが収束しているであろう来年くらいから一気にスタートしていくことにしてほしいと思っています。既に8月ですので、秋、冬に令和3年度から何をやっていくかをワーキングなんかを作って、検討していくことが必要であると思います。現状はロードマップが全然見えてきません。それとともに、英虞湾定期船について、決して良い方向に行っていないので、どのように活性化していくかも検討していただきたい。MaaS と抱き合わせたのも良くなかったかもしれません。</p>
<p>会長</p>	<p>委員から、MaaS の実証実験について、事務局のとらえ方が希薄ではないのかというご指摘もいただきました。今の時期、何をすべきなのか、令和3年度についての提案も頂きました。近鉄グループホールディングス様、志摩市の両者で考えていくべきではなからうかと思えます。今後、12月に陸上交通幹事会に向け、事務局の考え方についても整理し、令和3年度の対策案を考えていただければと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>この5月に地域公共交通活性化再生法等の改正案が国会で成立し、11月ころから施行され、この会議の位置づけも変わります。その中の1つが、MaaS協議会の法定化です。国の制度がまだできていないということは、志摩で出た教訓を国へ申し出るとなにか入れてもらえる可能性もあるかもしれません。</p>
<p>会長</p>	<p>他の委員の皆様、よろしいでしょうか。</p> <p>次の阿児地域生活路線の再編成についてに入りたいと思います。三重交通株式会社様から説明をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p><b>【阿児地域生活路線の再編成について説明】</b></p>
<p>会長</p>	<p>ただいま三重交通株式会社様から、ご説明がありました。委員の皆様よろしいでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>補足説明をさせていただきます。資料2-2の時刻表をご覧ください。青色塗りをしている箇所がイオンへ乗り入れを行う便であり、大型のバスから小型のバスへ変更をさせていただきます。8時31分に安乗を出発していただく</p>

	<p>と 8 時 59 分にイオン阿児店へ到着し、10 時 24 分にイオン阿児店を出発するというダイヤを組んでいただき 1 時間 25 分の買い物時間を確保していただきました。このダイヤにつきましては、鵜方駅、イオン、鵜方駅と組んでいることから、鵜方地区の住民の皆様もイオンへ行くことができるように組んでいます。右の青い箇所については、13 時 14 分に安乗埼灯台口を出発し、13 時 47 分にイオン阿児店へ到着し、15 時 14 分にイオン阿児店を出発します。</p> <p>さらにコロナ対策の非接触ということで、エミカを紹介していただき、できるだけ小銭を使わなくてよくなるように、また、プリペイド式ということで高齢者の皆様に地区での懇談会などで説明し、利用促進を行っていきたいと思っております。</p>
会長	<p>次に移りたいと思います。浜島地区電気自動車の運行について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【浜島地区電気自動車の運行について説明】</p>
会長	<p>事務局から説明がありました。この件について、意見、質問がある方は挙手をお願いします。</p>
委員	<p>これは乗ってほしいのか、乗ってほしくないのかどちらでしょうか。会員制をとるならば、登録した人の 3 割程度しか乗車したことがないということはあってはならないことです。1 回乗った人を会員にすれば良いと私は考えています。実際に使って納得して会員になれると思います。誰でも会員になれるんだったら、誰でも乗れるようにしたらいいんじゃないかと思っています。</p> <p>また、この浜島の電気自動車こそ MaaS にふさわしいと思います。電気自動車に乗って、路線バスに乗り継いで鵜方駅に行き、イオンへ行くとなると、全然調べられないと思います。その時にスマホが使えないとなり、調べられない場合にチラシを作る必要があります。しかしスマホが使えるとなると、調べることができる。反対方向の志摩町、大王町にいる観光客が浜島へ来ることにも役立つんじゃないかと思っています。誰も浜島で電気自動車が走っていることを誰も知りません。仮に観光客が乗ろうと思っても、登録していないので乗れませんと言われ、気を悪くして帰ることになります。ボランティアをやられている方は多くの人に乘ってほしいと思っています。</p>

会長	<p>委員から乗ってほしいのか乗ってほしくないのかということについてなど、ご意見をいただきました。事務局から説明があればお願いします。</p>
事務局	<p>基本的には地元の方に乗っていただきたいという思いです。平成 30 年に実証実験を行っており、その際の 1 便あたり乗車人数が約 3 名でありましたので、導入したのは軽自動車の電気自動車を購入いたしました。運行については浜島町まちづくり委員会がボランティアで運行していただいております。運転手含め最大乗車人数が 4 名ということで、年齢を絞った方がいいんじゃないかということになりまして、65 歳以上の方や移動が困難な方に絞った形で運行をしております。実証実験につきましても、ほとんどの方が診療所に行くことが主な目的でありました。運行ルートや時刻表を地区全体に配布させていただきましたが、再度会員になっていただいた方には周知をしております。会員登録の際には住所、電話番号を記入いただき、高齢者が多いので何かあった際の連絡先とさせていただいております。交通弱者を対象とし、スタートさせていただいております。</p>
会長	<p>事務局はいろいろな角度から検討をしていただき、対応していただきたいと思えます。</p>
委員	<p>65 歳以上の方に絞っているということで説明がありましたが、65 歳以下の方はこのようなサービスを 1 割も乗車しないと思えます。だから、会員制じゃなくてもいいんだと思えます。どうせ乗らないのだったら、高齢者限定のようなマイナスのイメージを持つ言い方はやめた方が良く、乗りにくいものとなってしまう。MaaS も同じで、アプリは会員制のようなもので、Web はそうじゃない。先に名前等を書いて登録とかは使いにくくなります。そこは気にしない方がいいんじゃないかなと思っています。</p>
会長	<p>時間も迫ってまいりましたので、他にご意見等ないようでしたら、事項書 2 の説明、報告については以上となります。</p> <p>事項書 3 の議事、地域公共交通崩壊を食い止めるための緊急アピールに入りたいと思えます。事務局より、説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【資料（議事 1）を朗読】</p>
会長	<p>ただいま、議事 1 について事務局から朗読いただきました。このことについて、質疑はありませんでしょうか。ご意見等なしということでありますの</p>

事務局	<p>で、この緊急アピールについては採択としてよろしいでしょうか。</p> <p>【異議なしとの声あり（その他拍手あり）】</p> <p>それでは「地域公共交通崩壊を食い止めるための緊急アピール」を採択いたします。</p> <p>事項書 4 のその他に入らせていただきます。事務局から連絡等ありますか。</p> <p>事務局からは特に連絡等はありません。</p>
委員	<p>安乗地区の講演会があるとお聞きしましたので、1 つ要望したいと思います。志摩市においては網形成計画を策定いたしましたので、委員に総括的な意味合いも含め、志摩市の課題などについて市民向け、職員向けに講演会をしていただきたいということを要望したいと思います。</p>
事務局	<p>安乗地区の講演会につきましては、対象を絞った形で開催させていただきます。今後については委員と相談しながら検討していきたいと思います。</p>
委員	<p>安乗地区の講演会につきましては、本当はみなさんに来ていただきたかったと思っております。まずは録画しておいて、後で皆様にも見ていただけるような形にしたらどうかと思います。半年前まではそのようなこともなかったのですが、今は当たり前のようにあります。市民向け、職員向けの講演会について、要望がありましたらやらさせていただきます。</p> <p>先程の緊急アピールについて、深刻な問題となっております。お年寄りには生活に必要な交通ですので、公共交通を使っています。その他の特急電車などを利用している方が多くのお金を払って成り立っている志摩市の交通において、新型コロナは非常に大きな影響を与えています。交通事業者にて対策もしっかりしていただいていますので、そんなに危なくないですよと言いたいと思います。あとは国や県への要望です。このアピールは松阪市、伊勢市、鳥羽市、南伊勢町と出そろった形になります。</p>
委員	<p>アピールについては実践しなければいけないと思います。障がい者の会において、少しでも実践につなげられるよう、取り組んでいきますのでご協力をお願いします。</p> <p>以前から申し上げております、バスサポーターの会については名前だけの会となっておりますので、ケジメをつけていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>網形成計画を策定する際に、バスサポーターの会の主な会員の皆様に話を伺</p>

	<p>いにいきました。計画の中のバスサポーターの会についての文言については削除しております。森委員の意見については、もう1度確認をしたいと思います。</p>
会長	<p>事務局については、しっかりと確認をしていただきたいと思います。最後に事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>本日はお忙しい中、ご協力を賜りありがとうございました。次回の会議につきましては、12月頃を考えておりますので、よろしくお願いします。</p>
委員	<p>会議資料につきまして、事前送付もしていただいておりますので、当日は差し替え分のみの配付で結構かと思えます。</p>
会長	<p>事務局は今後、ペーパーレスということも頭に入れるようにしてください。それでは本日の会議を閉じさせていただきます。ありがとうございました。</p>

--	--